

平成18年1月11日

## 平成18年関東地区合同賀詞交歓会を開催

大陽日酸株式会社（社長：田口 博）では、1月11日にキャピトル東急ホテル（東京：千代田区）において、平成18年関東地区合同賀詞交歓会を開催いたしました。於勢会長、田口社長をはじめとする関係役員と販売店・取引先の方々など約500名が出席しました。田口社長の年頭の挨拶に続き、於勢会長の乾杯挨拶の後、会場には新春を寿ぐ懇親の和が広がりました。

下記に田口社長の挨拶（要旨）をご紹介します。

### 記

#### 田口社長 年頭の挨拶（要旨）

皆さん、明けましておめでとうございます。

ここにお集まりの皆様全員、新たな気持ちで新年を迎えられたことと思います。

昨年は、紀宮様のご成婚や愛知万博の盛況など社会的には明るいニュースも多く、衆院選での小泉自民党圧勝により政局、経済共に安定さが増し、比較的元気を取り戻した1年であったと思います。

しかしながら一方で、世界的な原油価格の高騰は続いており、鉄鋼や化学産業でも輸出向けを中心に減産への動きが見られ、我が業界に取りましても大きな不安材料として懸念されるところであります。

さて、弊社は合併1年が経過し、本年3月期には、連結売上高3,900億円、営業利益260億円、経常利益255億円、最終利益138億円を予想しております。

このような好業績を上げられますのも、本日、ここにお集まりのメジャークラブのパートナー、S a a n L P G会の皆様をはじめ、運輸会社、仕入先等当社をご支援いただいている皆様のお陰であり、この場をお借りしまして改めて御礼申し上げる次第であります。

昨年は実質的には、合併初年度ということで合併効果を早期に実現すべく事業の再編に取り組んでまいりました。供給機器製造会社である「クライオワン社」の設立、関東地区における医療販売会社である「日本メカケア社」の設立、大陽日酸グループの炭酸ガスビジネスの再編・統合を目指した「日本液炭ホールディングス社」の設立など事業効率化の為の諸施策を実施してきました。

本年は、グループ経営の更なるスピードアップを目指して社内において3ヵ年の中期経営計画を策定中であり、詳細は春以降にお伝えすることになります。弊社を支えていただいている皆様と共に、000億円企業を目指して今年も力強く邁進して行きたいと考えます。

そのためにはまず、経営の足元をしっかり固めていきたいと思えます。第一に保安、安全、品質保証であり、ガスを売ることは安全を売ることという原点に帰って確かな供給体制を築きます。さらに、充填所の再編・リニューアルを進めるとともに、皆様に使い易いガスや商品を提供するためにさまざまなガス利用技術の開発に専念いたします。

いずれにいたしましても、私どもの基本理念は皆様との共存共栄です。今年も大陽日酸グループを支えていただける企業各社の更なる躍進とここにお集まりの皆様ならびにご家族のご健闘とご健勝を祈って、私の新年の挨拶といたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先

大陽日酸株式会社 東京都品川区小山1-3-26東洋Bldg 経営企画・総務本部広報部 高橋・田島 TEL: 03-5788-8015
---



乾杯の挨拶をする於勢会長



年頭の挨拶をする田口社長